

# エコ・ファーストの約束

ユニーは、2008年4月環境省が進めている「エコ・ファーストの約束」を環境大臣と交わしました。業界の環境活動のトップランナーである企業がさらに取り組みを進め、持続可能な社会を構築していく牽引力になるという約束です。ユニーは約束を果たすために、お客様・行政・取引先の方々と一緒に取り組んでいきます。

## エコ・ファースト制度

「エコ・ファースト制度」は、環境省が業界のトップランナー企業の環境保全に関する行動を促進するため、企業が環境大臣に対し京都議定書の目標達成に向けた地球温暖化対策など、自らの環境保全に関する取り組みを約束する制度です。



エコ・ファースト・マーク

ユニーは2008年4月21日に、環境省が業界のトップランナー企業の環境保全に関する行動をさらに進めるために創設した「エコ・ファースト制度」にもとづき、食品リサイクルに関するトップランナーとして、嶋下環境大臣に対し「エコ・ファーストの約束」を行いました。これは、小売業としての社会的責任を踏まえ法令遵守を徹底するとともに、環境負荷の軽減を通じ、積極的に社会貢献することを目的にしています。

### 環境大臣室での報告会

2009年5月23日、エコ・ファーストの約束を環境大臣と交わした企業のうち、ビックカメラ、ユニー、ライオン、麒麟、イナックス、セキスイハウスの1番目から6番目の企業のトップの1年経過後の報告会が、環境大臣室で行われました。



ユニーからは、前村代表取締役社長が出席し、約束を果たすべく1年間取り組んできた活動と成果を発表しました。

エコ・ファーストのフォロー式で  
斉藤鉄夫大臣に報告する前村社長

### エコ・ファーストの約束進捗状況

1 食品リサイクルを 適正かつ積極的に 推進します	食品廃棄物発生抑制の取り組み (食品売上高1万円あたりの発生量を2007年度と比べ10%削減)	▶ 5.7%削減	p8 参照
	食品循環資源のリサイクルの取り組み (再生利用等実施率を2012年度までに60%達成)	▶ 41.0%	p8 参照
	食品循環資源を活用した食品リサイクルループを全県に拡大 (地域循環を目指し、各地域での食品リサイクルループの構築を図る)		p18 参照
	環境学習・農業体験を全店舗で実施 (循環型社会について学び持続可能な社会を目指す)	▶ ●エコロお店探検隊/24店舗実施 ●農業体験/7店舗実施	p37 参照
2 その他循環型社会の 形成に向けた取組を お客様と一緒に 積極的に推進します	容器包装廃棄物の発生抑制 (レジ袋辞退率を2012年までに60%達成)	▶ 32.7%	p11 参照 ※旧ユニー店舗のみ
	使用済みレジ袋の店頭回収とリサイクル (使用済みレジ袋のリサイクルの実施と拡大)	▶ 20店舗実施 (平成20年4月より)	p12 参照
	使用済み容器包装を店頭回収し資源を循環 (使った後の容器包装を廃棄物にしない取り組みを推進)	▶ 2,082t/店頭回収 (前年比110%)	p13 参照 ※旧ユニー店舗のみ
3 地球温暖化の 防止に向けた取組を 積極的に推進します	カーボンフットプリントの試行事業に参加 (CO <sub>2</sub> 排出量の少ない商品販売を目指す。一部商品で「カーボンフットプリント」の算出をし実験的に販売)		p27 参照
	地球温暖化防止を目指したライフスタイルの提供 (消費者を含む第三者審査委員会の審査に通った商品を「ecolon」ブランドとして販売/2007年より)		p29 参照
	「エコストア」を建設し電力消費削減を目指す (照明や空調施設などをエネルギー使用量の少ないものに転換)	▶ ●ガスコージェネレーションシステム ●LED照明 ●風力・太陽光発電 ●壁面・屋上緑化	p31 参照